

平成30年度 第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会議事録

1 開催日時 平成31年3月5日（火）午後1時30分～午後2時30分

2 開催場所 豊山町保健センター 2階 研修室

3 出席者

(1) 委員 9名

杉山医院	杉山	敬
空港歯科医院	久馬	厚
あい薬局	森	康哲
愛知県立大学	岡本	和士
西名古屋医師会在宅医療サポートセンター	中西	健朗
ケアプランセンタービィンズ	池山	豊子
ヘルパーステーションしいの木	桶口	ひとみ
ゆたかナース	宇佐見	千春
豊山町社会福祉協議会	寺町	智津代

(2) 事務局 3名

豊山町生活福祉部保険課長兼地域包括支援センター所長	横田	仁美
豊山町地域包括支援センター社会福祉士主任	千葉	幸恵
豊山町地域包括支援センター保健師主任	長友	妙子

4 議題

(1) 地域課題について・・・資料1、2、3

(2) 地域ケア会議について・・・資料4、5

(資料5は地域ケア会議で検討するケースの概要説明資料であり、生活状況等の個人情報を含むため、公開はしない)

5 議事内容（要点筆記）

【司会】

本日は、大変お忙しい中、ご出席を賜りましてありがとうございます。

定刻となりましたので、ただ今より「平成30年度第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会」を開催させていただきます。私は、本日の進行を務めます地域包括支援センターの千葉です。よろしくお願いいたします。

本日の議事録につきましては、発言時の個人名を伏せ、「要点筆記」にてホームページに掲載させていただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日は在宅医療サポートセンターの職員の交代により、新しく中西様が委員となりましたので、ご紹介いたします。

ここで、本日の資料のご確認をお願いいたします。事前にお配りしました資料は、「資料1 地域課題について」、「資料2 地域包括支援センター案内チラシ（案）」、「資料3 相談業務からの課題抽出と今後の対応（案）について」、「資料4 地域ケア会議について」、「資料5 模擬地域ケア会議用 事例ケースの概要」です。また、本日お配りした資料は、「平成30年度 第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会次第」、「豊山町地域包括ケアシステム推進協議会名簿」です。不足等はございませんか。

それでは、会議次第に沿って始めさせていただきます。はじめに、会長よりご挨拶申し上げます。

【会長】

年度末のお忙しい中、お集まり頂きありがとうございます。地域包括ケアシステムは今後の高齢者にとって非常に大事なシステムになりますので、皆さんの忌憚のないご意見を頂き、さらに発展ができるようご協力をよろしくお願いします。

【司会】

ありがとうございます。これ以降の会議の進行につきましては、会長の取り回しをお願いいたします。

【会長】

それでは、これより会議を始めます。まず、議事録署名委員の指名ですが、本日の会議の署名委員につきましては、桶口委員と中西委員を指名いたしますので、よろしくお願いします。

続きまして、次第2の議題（1）「地域課題について」事務局からの説明を求めます。

【保健師主任】

議題（1）「地域課題について」を資料1～3に基づき説明した。

【会長】

ただ今の説明につきまして、ご意見やご質問のある方はいらっしゃいませんか。

【委員】

独居と認知症が今後の課題になると思います。認知症による徘徊のため行方不明になっている方のご家族に警察に相談した方がいいと提案しても、ご家族は躊躇することがあります。ご家族の気持ちの垣根を取り除くため、町民への教育が必要だと思います。防災無線で放送をしてもらおうよう提案しても、名前が放送されると誤解している方もみえます。

【委員】

介護保険の申請認定をされた方は認定審査会で認知症の度数が把握できます。その情報を活用し、GPS利用補助やおかえりネットの利用が必要な方を、地域包括支援センターがアプローチすることができるのではないかと考えます。認知症の徘徊に関する支援の介入時期が、徘徊後の事後対応になることが多いという現状より、そのような方法もあるのではないのでしょうか。

【保健師主任】

介護保険申請の相談時に徘徊に関する支援が必要な方には、情報提供ができるようにしていきたいと思います。

【委員】

介護認定担当係と地域包括支援センターの兼ね合いはどうでしょうか。

【保健師主任】

介護保険認定担当の高齢者・介護係と地域包括支援センターの連携は取れていますが、徘徊者の対応が事後対応になっていることから課題はあります。認定審査会は認知症の程度を把握できる機会ではありますが、個人情報になりますので、同じ役場内職員といえども情報の共有は今の段階では難しい現状があります。今後の課題として検討していきたいと思います。

【会長】

他の部分では、フレイル対策ができると介護保険の問題も解決されると思います。今後の対応案で地域包括支援センターの日程表やいきいき安心生活ガイドの配布等の普及啓発がありますが、その他に何か考えられていることはありますか。

【保健師主任】

実際に活動することが一番のフレイル予防になると考えています。その方法として、名古屋大学と連携協定を締結し、平成30年度よりケーブルテレビで運動や認知症予防体操等の番組を放送しています。番組を見て運動をすることで、自宅で活動を増やして頂くことを目的としています。今後は番組で放送している運動等を介護予防教室に取り入れ、皆さんで体験する方法で実施し、外出や交流する楽しさを感じて頂きたいと考えています。

【委員】

認知症の相談で「近隣住民の方からの認知症の方への不安の声」に対し、今後の対応で小中学生や保護者向けに認知症サポーターの実施とありますが、最終目標をどのように設定していますか。

また、同様に店舗向けの認知症サポーター養成講座を行う最終目標設定も教えてください。

【保健師主任】

店舗向けの目標としては、認知症の方が来店した場合、見守りをして頂き、何かあった場合は家族や役場等と連絡をして頂く等の協力体制を築いていきたいと考えています。

【委員】

認知症の方が同じ店舗に行くならいいですが、違う店舗の場合は対応が難しいと思います。商品を持って帰ってしまった場合は、店舗側は警察に連絡するのか、家族に連絡をするのかどのようにすべきでしょうか。

【保健師主任】

認知症の方が特定の店舗に行くパターンがある場合には、事前に店舗の方に協力を依頼し、何かあった時の対応方法を一人一人の状態に合わせた連携ができるよう決め

ていきたいと考えています。

【委員】

店舗側が認知症と診断されているかわからない、認知症の方が同じ店舗に行くとは限らない等の対応が難しく、商品を持って帰ってしまう人は出入り禁止になっていることもあると聞きますので、目標設定が大事だと思います。

【保健師主任】

認知症の方が安心して生活できる街づくりを目指すためにも、認知症の方が出入り禁止とならないようにしていきたいと思います。具体的な方法はまだ計画できていないので、今後検討していきます。

また、小中学生に対する認知症サポーター養成講座の最終目標としては、まず自然に高齢者の方と挨拶ができ、認知症という病気を理解し、福祉の理解を持った大人になって頂くことを目標としています。

【会長】

店舗で認知症の方が物を持って行ってしまった場合ですが、認知症の方が把握していない場合、店舗の人がファーストコンタクトで認知症か認知症でないか、考えていくことができるようになると思います。

【委員】

認知症の方が同じものを買う場合があります。熱があると思っている認知症の方がドラッグストアで解熱剤を3日間続けて購入していた時に、レジの人が異変を感じて売らなかったという話を後から聞きました。お店が変だなと思った時にどこかに相談できるようになると思います。また、そのお店はレジの方が変わっても対応ができており、みんなが理解することで異変に早く気付くことができると思いました。

【会長】

続きまして、「(2) 地域ケア会議について」に移ります。事務局からの説明を求めます。

【保健師主任】

議題(2)「地域ケア会議について」を資料4に基づき説明し、資料5のケースの自立支援の検討を行った。

(委員による模擬地域ケア会議の実施)

【保健師主任】

今回ひとつのケースを通して多職種の皆さんからのご意見を頂き、ケースへの支援方法が厚くなりました。支援者自身も皆さんから意見を頂くことで、モチベーションが上がります。このような多職種の地域ケア会議を平成31年度から実施していきますので、ご協力をよろしくお願いします。これで地域ケア会議を終了します。

【会長】

非常に熱い議論をして頂き、地域ケア会議の事例検討が終わりました。以上で議題を終了いたします。

続きまして、次第3の「その他」に移ります。事務局からの説明を求めます。

【保険課長】

平成31年度の協議会予定について、連絡させていただきます。第1回目を7月頃に開催する予定をしております。事前にご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

【会長】

本日予定しておりました議題につきましては、全て終了しました。委員の方々と、何かご意見がありましたらお聞きしますが、いかがでしょうか。

ないようでしたら、これをもちまして平成30年度第2回 豊山町地域包括ケアシステム推進協議会を閉会とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【司会】

岡本会長ありがとうございました。

委員の皆様におかれましては、長時間の審議をありがとうございました。

上記のとおり、平成31年3月5日（火）開催の豊山町地域包括ケアシステム推進協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席委員2人が署名する。

平成31年3月20日

会 長 岡本 和士

署名委員 桶口 ひとみ

署名委員 中西 健朗